



# たっち

平成17年  
(2005年) 6/10  
年2回発行  
第5号  
編集・発行／立川市教育委員会  
〒190-0022 立川市錦町3-2-26  
☎042(523)2111(市役所代表)  
◀立川市ホームページ▶  
<http://www.city.tachikawa.tokyo.jp/>

教育だよりの「たっち」は、みんなの心や輝きへの「タッチ」を通して、「たちかわ」の地域・家庭・学校が手をつないで、生涯を通じた学びを推進したいという思いを込めて付けた名前です。

新しい取り組みで新しい学校を創ります

## 共に学び、一人一人が 輝く学校、新生小学校

開校2年目を迎え、今年度新校舎に移った新生小学校はどんな学校なのでしょう。  
小学校PTA連合会会長の富永さんと、小林教育委員が訪問しました。

### これが教室？

見学のために廊下を通ると、教室の中が丸見えです。教室と廊下を仕切るのは壁ではなく全面開き戸で、それは開け放たれていました。私たちが廊下で見ているというのに、そんなことは目に入らないのか、先生も子どもたちもすっかり授業に集中しています。(中にはこちらをちらちらと見る子もいました。)

教室から隣の教室に通じるドアがあり、そこも開いていました。隣の教室は共同の部屋なので、この時は他のクラスが、グループに分かれて声を出して、総合学習の発表の練習をしていました。少人数指導にも使っているそうです。



〈廊下側の壁がない教室〉

### 正座して本が読める！

明るい照明の、広い図書室では、

子どもたちが静かに本を読んでいます。教室2つ分位の広さがあるでしょう。たくさんある書架に、まだ空気が多いのは残念ですが、これから徐々に埋まっていくことでしょう。いすとテーブルのスペースでじっくり調べ学習をしたり、また、じゅうたんのスペースでは、正座したり足を投げ出したりしながらリラックスして読書できます。(寝っ転がってもいい?)



〈じゅうたんスペースのある図書室〉

### その他にも魅力がいっぱい

校舎の内装も明るくさわやかな色合いの壁と、木を多用したぬくもりある空間は、気持ちがなごみますね。廊下の壁がマガジンラック風になっていて、いつでも本を手にとれる工夫がされているのも気に入りました。



〈マガジンラック風の廊下の壁〉

### 【松野校長先生に 聞いてみました】

**Q** このオープン化された教室により、どのような成果を期待しますか？

**A** 最初のころ、子どもたちは開放感から校内を走り回っていました。授業では学級の枠を越えて、学年での学びが多くなります。先生方も学級だけでなく学年全体に目を向け指導にあたるようになりました。子どもたちには、このような開放された場所それぞれがどう過ごしたらよいか、相手を気遣える心を持つてほしいですね。まさに本校が目指す学校像「共に学び、一人一人が輝く学校」につながります。

**Q** 他に何か学校運営で変わったことは？

**A** 今まで当たり前だった職員朝会と放課後の小会議を廃止して、子どもと過ごす時間を増やしました。連絡事項はできるだけ職員室の掲示板ですませるなど、過去のやり方にとらわれないようにしています。また、地域のご協力に支えられたり地域に開放したりと、地域との一体感が増えましたね。

### 【先生に聞いてみました】

**Q** この教室はいかがですか？

**A** 廊下や隣の教室など広く使って、少人数形式や合同形式など、学習スタイルに変化をもたせられ

ます。子どもたちは最初は周りが気になっていましたが、けじめを付けて集中できるようになってきました。クラスの壁を越えて交流でき、学年全体のまとまりもできてきました。

### 【子どもたちに 聞いてみました】

**Q** 新しい校舎になって、どんなところが良かったですか？

**A** 「トイレがきれい」「黒板が上下に動くから、掃除がしやすい」「ドアが大きいからみんながワイッと出て行ける」「なんか広い感じがする」「図書室で寝っ転がって本が読めるのがいい」「屋上の新生小のマークがかっこいい(先生の手作りだそうです。)」

### 【訪問の帰り道、二人で こんな会話をしました】

「何だか学校が変わったっていう感じがしたわ。」

「そうね。今までは教室って閉鎖された密室のイメージがあったけど、開放的だったわね。」

「授業にいろいろ変化ができそうじゃない。先生たちは工夫しなくちゃいけないから大変だろうけど、それに見られるっていう緊張感もあるだろうし。」

「でもだからこそ先生たちに意欲がわくんじゃない？なんか生き生きしてたわよ。」

「それは子どもにとっていいことよね。あーあ新生小の子って恵まれているわね。他の学校も改修してくれないかしら。」

## 防犯ブザー寄贈される

市は、東京立川ライオンズクラブ(大貫哲会長)から防犯ブザー1,600個の寄贈を受けました。同クラブは創立40周年の記念事業の一環として、児童・生徒の安全確保に役立ててもらおうと寄贈したものです。市では昨年度から子どもの安全確保のため、小学生を対象に防犯ブザーの貸与事業を行っており、今年度も新小学1年生に防犯ブザーを貸与しました。このため、同クラブから寄贈された防犯ブザーは中学2年生に貸与することになりました。

子どもたちが防犯ブザーを常時携帯することで、犯罪に巻き込まれない抑止力になりますので、登下校等外出時には防犯ブザーを携帯するよう保護者の皆様のご協力をお願いします。

子どもを取り巻く最近の社会情勢は連れ去り事件等、年々凶悪化へ向いているように思われます。このような状況下で子どもの安全を確保するには市としても、警察署及び地域の方々との協働のもと、住みよい安全な環境づくりへ取り組みを続けてまいります。



東京立川ライオンズクラブから寄贈された防犯ブザー

## 「中学校適応指導教室」と「学校教育サポートセンター準備室」の開設

旧多摩川小学校の跡施設2階部分に、学校教育サポートセンター準備室と中学校適応指導教室「たまがわ」を開設する予定です。

中学校適応指導教室「たまがわ」は、不登校気味の中学生が、学校に通学できるようになることを目的に設置するもので、開級を目指して準備を進めています。7月に案内を配布する予定です。7月に案内を配布する予定です。7月に案内を配布する予定です。

住所  
立川市富士見町6-46-1  
(旧多摩川小学校)  
☎(523)4460



この校舎の2階を使用



凡例 ● 申込み ● 申し込み ● 問い合わせ

### 学校の公開日程等

市民の方も学校に気軽にお越しください。  
(研究発表会は右面を参照。時間・内容等の  
詳細は各学校にお問い合わせください。)

月	日	学 校	行事名称
1	(水)	七 小	授業公開
1	(木)	二 小	授業公開
3	(金)~4(土)	八 小	授業公開
4	(土)	三小・八中	体育大会
4	(土)	南砂小	運動会
7	(火)	六 小	授業公開
7	(火)~9(木)	松中小	授業公開
10	(金)	若葉小	若葉祭
11	(土)	けやき台小	セーフティ教室
11	(土)	新生小	授業公開
12	(日)	柏 小	授業公開
13	(月)	若葉小	授業公開
13	(月)~17(金)	七 小	授業公開
14	(火)	七五 小	授業公開
16	(木)	四 小	セーフティ教室
16	(木)~18(土)	幸 小	授業公開
19	(日)	四 小	授業公開
20	(月)~24(金)	九 中	体育大会
24	(金)	八 中	総合公開講座
24	(金)	松中小	セーフティ教室
24	(金)~25(土)	一 中	授業公開
25	(土)	二 中	道徳公開講座
27	(月)	九小・六中	セーフティ教室
1	(金)	西砂小	子ども祭り
1	(金)~5(火)~6(水)	南砂小	授業公開(学年別)
4	(月)	二 中	道徳公開講座
4	(月)~8(金)	五 小	授業公開
7	(月)	四 小	セーフティ教室
11	(月)	四 中	授業公開
13	(水)	二 中	セーフティ教室
15	(金)	六 小	授業公開
20	(水)	西砂小	セーフティ教室
7	(水)	二 中	授業公開
13	(火)~16(金)	けやき台小	授業公開
14	(水)	四 小	授業公開
20	(火)	大山小	セーフティ教室
20	(火)	四 中	授業公開
20	(火)~27(火)	五 中	授業公開
21	(水)	九 中	道徳公開講座
23	(金)	西砂小	運動会
26	(月)~30(金)	七 中	授業公開
28	(水)~29(木)	柏 小	授業公開
29	(木)~30(金)	一 中	授業公開
30	(金)	三 小	道徳公開講座
1	(土)	二小・四小・五小・七小・八小・松中小・やき台小・松中小・新生小	運動会
2	(日)	幸 小	運動会
7	(金)	四 小	授業公開
7	(金)	南砂小	セーフティ教室
11	(火)~13(木)	松中小	授業公開
11	(火)~14(金)	五 中	授業公開
12	(水)~14(金)	三 中	授業公開
15	(土)	若葉小	運動会
17	(月)	八 中	マラソン大会
17	(月)~19(水)	大山小	授業公開
18	(火)	十小・大山小	道徳公開講座
21	(金)	九 中	音楽会
21	(金)	西砂小	道徳公開講座
22	(土)	合唱歌	合唱歌
24	(月)~28(金)	六 七 中	授業公開
25	(火)	一 五 中	合唱歌
26	(水)	二 五 中	合唱歌
27	(木)	二小・六小	道徳公開講座
29	(土)	七 九 中	道徳公開講座
2	(水)	七 九 中	収穫祭
2	(水)	二 小	合唱歌
2	(水)	柏 小	音楽会
4	(金)~10(木)	上砂川小	授業公開
4	(金)	五小・八小	道徳公開講座
5	(土)	十・幸小	学芸会
5	(土)	三小・四小・五中・六中	道徳公開講座
7	(月)	一 小	セーフティ教室
8	(火)	上砂川小	セーフティ教室
8	(火)	けやき台小	学芸会練習公開
8	(火)	若葉小	道徳公開講座
10	(木)	上砂川小	道徳公開講座
11	(金)	四 小	道徳公開講座
11	(金)~12(土)	大山小	学習発表会
12	(土)	九小・八中	道徳公開講座
12	(土)	六小・南砂小	学芸会
12	(土)	西砂小	音楽会
14	(月)~18(金)	七 中	授業公開
15	(火)~17(木)	幸 小	授業公開
17	(木)	幸 小	セーフティ教室
18	(金)	八 小	総合学習講座
18	(金)~19(土)	五 小	学習発表会
19	(土)	二小・けやき台小	学芸会
19	(土)	松中小	学習発表会
25	(金)~26(土)	一 小	学芸会
25	(金)~26(土)	八 小	授業公開
26	(土)	七 小	音楽会
26	(土)	三 小	授業公開
29	(火)	けやき台小	授業公開(3校時)
30	(水)	幸 小	授業公開
5	(月)	四 小	授業公開
5	(月)~6(火)	一 小	授業公開
6	(火)	九小・若葉小・大山小	マラソン大会
12	(月)~16(金)	九 中	授業公開
13	(火)	八 中	授業公開
16	(金)	九 中	学習成果発表会
16	(金)	九 中	セーフティ教室

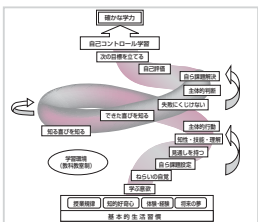
## 子どもたちの教育の充実を目指した 市立学校の教育研究の取り組み

### ○平成17年度教育研究発表会の紹介○



基礎・基本の定着と  
学習力の育成  
立川第三中学校  
(平成17年11月2日発表)

平成16・17年度立川市の学力向上推進校として、「教育課程の工夫」「授業改善への取り組み」「補充学習への取り組み」を三つの研究の柱として取り組んできました。写真は、「補充学習」の環として、地域の方を講師に毎月第2・第4土曜日に開催している学習教室「中倶楽部」の様子です。昨年度から年3回の生徒による授業アンケートを実施し、ねらいの通り「よくわかる授業」「子どもたちのやる気を引き出す授業」を目指しています。本年度は特に、学習意欲を高めるための工夫を中心に授業改善を進めています。また、一・四・六ともに、小中連携教育活動の研究も進めており、校区の子どものために、9年間の継続した学びの充実を目指す学校でありたいと考えています。



授業における評価方法の  
改善と指導の工夫  
立川第九中学校  
(平成17年11月16日発表)

わかる授業、自分でコントロールする授業を目指しています。そのため上記の学習構造図を考えた。修得した知識や技能を関連づけたり、活用する力をつける。九中では自ら意欲をもって学習活動を開発できる生徒の育成を目指し研究を進めてきました。まずは、授業の土台となる授業規律の再確認から始めました。生徒が授業にしっかり取り組んでいるのは、この基本的な授業マナーが確立されているからだ、という結論を得ました。次に、学ぶ意欲を高めるために、評価方法の改善や、それを指導に生かす工夫について研修を進めてきました。又、教師全員がお互いの授業を観察し、課題の共有化を図ってまいりました。そして今年度は、ねらいを明確に伝える学習活動の展開を重点に考え、精度の高い評価「次につながる評価」を図っています。



思考力表現力育成とコミュニケーション能力を高める指導評価の工夫  
立川第三中学校  
(平成18年2月16日発表)

生徒に育てたい力として、自己表現力とコミュニケーション能力をあげ、「関わりを通して、未来を切り拓く力をつけよう」との関わりから学ぶ、を全体テーマに教育活動を推進しています。その具現化をはかるため、表題のような研究テーマを設定し、意見発表会を学校全体の企画として、発表活動の場を積極的に設けています。班・クラス、学級全体という発表のスタイルを確立し、感想や評価用紙なども活用して、発表力や聞き取る力の向上を目指しています。また、昨年度から第2学年で、職場体験や障害者の方の講演、高齢者の方との「ふれあい」などを実施し、教育的な体験活動や交流にも力を入れているところです。表現力やコミュニケーション能力の育成の技法を学び、体験する研修会なども積極的に行っています。



学力の向上に向けて  
第三小学校  
(平成17年11月11日発表)

学力向上推進校として、子どもたちに「基礎・基本となる知識・技能」「課題を解決し、自ら活用する力」「自己評価力」を身につけることをねらいとして、国語科と算数科において少人数指導・支援授業の研究に取り組んでいます。少人数指導では、単に学級を均等分割するだけでなく、児童が自ら習熟や興味・関心、課題に応じてコースを選択し、主体的に学習に参加することで、学力の定着を図ることができるよう工夫をしています。また、支援協力者とともに、個に応じた指導を進めています。



言葉を通して、自分の思いや考えを伝えることのできる子どもの育成  
第八小学校  
(平成18年2月3日発表)

「自分の考えをもって、きちんと相手に伝えられる子にしたい」とそんな願いが共通の思いとなっており、3年前から研究が始まりました。そのためには、日々の言語環境が良くなることは始まらないと考え、決めたのが言葉です。一八小の子どもは、「ていねいな言葉で話します」と話しても聞いても気持ちのいい言葉で、自分の考えを伝える学習に取り組んでいます。対話や話し合いを生み出す基本として、「スピーチ」を中心に全校で学習に励んでいます。



小学校教育研究会発表会  
市民会館大ホールにて  
(平成18年2月1日発表)

本研究会は、立川市立全小学校の教員約100名を構成する教育研究会です。18の研究部に分かれて、1年間教育研究活動を行い、日々の授業に役立つ具体的な教育実践方法について研究を行っています。毎年、年度末に1年間の研究成果を紙面や舞台上で発表し、全員の共有財産にしています。本年度は、図工部、家庭科部、体育部、教育相談部の4つの部が代表として、市民会館大ホールで舞台発表をします。教員の研究実践の一端を、市民の皆様にご覧ください。関西砂小学校長 小野寺萬次(代表)



230名、みんなの心を  
つなぐ七小っ子！  
第七小学校  
(平成17年11月8日発表)

七小では「子どもたち一人一人を大切にしたい教育」をテーマに、文部科学省指定の人権教育研究を進めています。11月の発表会に向け、子どもたち全員が、互いにかげがえのない存在であることを実感できる学校を目指しています。4月には生活目標「あいさつをしよう」に合わせて、朝のあいさつ運動を実施しました。その結果、活気のある声が校舎内外に響き渡り、大勢の「あいさつ名人」が誕生しました。このように一人一人が互いを認め合うことが人権教育の基本と考え、研究を進めています。



魅力ある学校づくりを目指して  
大山小学校  
(平成18年1月27日発表)

大山小では、生きる力として「学び」「課題を見つけ解決する力」「コミュニケーション能力」を身につけることがわかって大切であると考え、人と社会とのかわり合い、自然とのふれあいを重視しています。そこで、校内研究において、学習の基礎・基本である表現力・理解力・判断力の育成などを追求してきました。今後とも、研究の過程を大切に、「子ども一人一人の良さを引き出し、認め、自分の考えや思いを相手に伝えることができるよう、さらに研究をしていきます。



情報を生かして、  
生き生きと学ぶ子ども  
幸小  
幸小学校  
(平成18年2月21日発表)

幸小は、今年度「東京都教育委員会」指定の「IT教育推進校」の指定を受け、コンピュータ等の情報機器の特性を生かした研究を行っています。社会に溢れる様々な情報の中から必要なものを正しく取捨選択し、理解を深め、それらの情報を整理して適切な表現方法を考え、相手に発信していきます。情報機器の活用を通して、マナーやモラルを守り、情報社会に主体的に生きる子どもを育てていきます。



基礎・基本の徹底を目指す  
第四小学校  
(平成17年10月28日発表)

四小では、特色ある学力向上の方法として「評価基準を活用した基礎・基本の徹底指導」を第一に掲げています。これは「何が、どこまでできればよいのか」、「どうすればできるようになるのか」を子どもにも保護者にもわかりやすく伝え、学習に対して前向きに取り組めるようにすることです。これを実現するために、校内研究では「評価内容の明確化と改善」「指導方法の工夫」に取り組んでいます。また地域支援者・学生ボランティアを積極的に活用し、基礎・基本の徹底を目指します。



できた！わかった！  
笑顔を見せる児童の育成  
西砂小学校  
(平成18年1月20日発表)

西砂小では、「音読」と「話し方」の基礎基本の充実を目指して研究を進めています。「声に出して読むこと」は、国語だけでなく、全教科の基礎基本です。昨年度「音読」で自信を深めた子どもたちは、他の学習活動にも自信をもつて取り組めるようになってきました。本年度は、「音読」で身に付けた力を生かす力として、発音・発声・話し方の研究に取り組んでいます。子どもたちができた、わかったと笑顔を見せることを願って西砂小では研究に励んでいます。



豊かな心で学びあう児童の育成  
若葉小学校  
(平成18年2月17日発表)

昨年度より「豊かな心で学びあう児童の育成」を目指して研究を進めています。教科や総合的な学習の時間の目標に「心を豊かにする」「学びあう」という内容を盛り込み、学びと心をともに育てる授業の工夫をしています。昨年度は校長をはじめとして、全ての先生が老人ホームや福祉作業所、保育園などに出かけ、さまざまな方との出会いやふれあいのなかから、理解を深め、豊かな心の姿をふくらませました。日常的に学力を向上し、同時に、学び合いながら子どもたちの心も耕していく授業の実現を目指します。



わかる喜び  
できる楽しさをめざして  
第一小学校  
(平成17年10月25日発表)

一小では、算数・国語の少人数指導を通して、表題のテーマで学力向上の取り組みを進めています。算数は、習熟度別・均等、課題別のコースを単元のねらいに応じて組み合わせることで、基礎・基本の徹底・発展学習の充実を図っています。また低学年では、ティームティーチングによる指導に力を入れています。国語3・4年は、読むことと書くこと等の言語活動を関連させ、単元のねらいに応じたコースを設定しています。「学びの足跡をたどり、自力解決できる授業」を目指し、個に応じた指導の充実を図りたいと考えています。



共に学び、一人一人が輝く  
児童の育成を目指して  
新生小学校  
(平成17年11月25日発表)

新生小は、4月に教室がオープン化された新校舎に移転しました。新校舎の機能を十二分に生かし、「共に学ぶ」学習展開を本年度の課題です。研究は国語科・体育科の2教科を中心に行い、さらに深めます。国語科では読むことと書くこと、自分の考えを論理的に組み立てて書き表す力を、体育科では運動の伸びや達成感を児童自身が感じられる学習指導の工夫を研究します。全学年が研究発表を行い、互いの実践を日頃より情報交換して児童の良さを発揮させ、個が輝く学習を構築していきます。



楽しく英語活動を  
第五小学校  
(平成18年2月10日発表)

五小では、平成15年度から英語活動に取り組んでいます。子どもたちが楽しく英語に触れ、外国の人に対して笑顔で接することができるようコミュニケーション力、英語力、英語表現力、英語理解力、英語活用能力を身につけてほしいという思いで、試行錯誤を重ねてきました。活動は、先生とAET英語指導助手がチームを組んで、小学校では英語の指導経験のない先生が多いのでAETが果たす役割は大きく、教師とAETがどのような連携を図るのが課題です。子どもたちが楽しく英語を身につけるための両者の役割を、日々の活動を通して確かめています。



## 公民館から

## いろんなお仕事

のぞいちゃおう！

公民館では平成16年度、小学校4年生以上を対象に、職業体験を目的とした「いろんなお仕事」のぞいちゃおう！を実施しました。さまざまな職業を見て、聞いて、やってみて、その道の専門家の技術の素晴らしさを感じてもらおうと同時に、仕事の大変さを知ってもらいたいと、企画しました。

平成16年度に実施した事業		
実施月	内容(回数)	担当館
8月	アニメーター編(全3回)	砂川公民館
9月	動物園の飼育係編	高松公民館
10月	おそば屋さん編	幸公民館
11月	テレビ局スタッフ編	中央公民館
11～12月	大工さん編(全2回)	西砂公民館
3月	介護福祉士編	錦公民館



ペンギンの餌付けに挑戦！(動物園の飼育係編より)

多くの職業を体験してもらおうと、スタンプリーを実施し、最多で4つの企画に参加してくれた子どももいました。平成17年度も引き続き「いろんなお仕事」のぞいちゃおう！を実施します。裁判所、新聞社、航空整備工場などの職場で仕事を体験してもらおうと、現在企画中です。夏休み以降実施します。ご期待ください。

問 中央公民館 ☎(524)2742

## 立川市青少年健全育成方針が策定されました

急激なメディアの発達、生活環境の変化、核家族化や国際化などで子どもたちを取り巻く環境が激変し、公共心、正義感、倫理観、忍耐力の低下などが大きな社会問題となっています。立川市青少年問題協議会では、青少年健全育成の基本方針を「地域社会が家庭と学校を盛り立て、新しい時代を切り拓く子どもの生きる力を育てよう」と定め、4つの重点目標を実現するため、家庭・学校・地域社会が一体となって青少年健全育成の市民運動を推進します。

## ◎重点目標

1 社会全体のモラルの低下を問い直し、大人の生きかたを自信をもって示そう。

《具体的な実践の手立て》

①大人は子どもたちに声をかけ、あいさつを率先して行い、模範を示そう。

②大人はルールやマナーを守る姿を見せよう。

③子どもには不健全な商品や危険な刃物等を販売しないようにしよう。

2 よりよい地域社会を築き、地域社会の教育力を生かそう。

《具体的な実践の手立て》

①大人は率先して地域活動に参加しよう。

②地域社会の一員であることを自覚し、奉仕活動やボランティア活動に参加しよう。

③子ども会などの集団活動を通して、きまりを守る心や助け合う心を育てよう。

3 家庭教育・学校教育を盛り立て、社会全体で支援しよう。

《具体的な実践の手立て》

①親は子育てに責任をもとう。

②家庭でのルール作りをしよう。

③地域は、家庭で足りないところを補おう。

## 図書館探検④

## レファレンスサービスとは

皆さんは、図書館で行われている「レファレンスサービス」をご存知でしょうか。たとえば数か月前に読んだ新聞記事を見たいとき、皆さんはどうするでしょうか。家の中を探しても見つからない。学校や職場にもなかった。「そうだ！図書館に行ってみよう」と思ったことはありませんか。今では、新聞記事を検索できるデータベースが図書館にあり、職員に相談すれば、うる覚えの言葉からでも記事を探すことができます。

このように、皆さんが必要としている情報や資料を探し出すお手伝いをするのが、図書館の「レファレンスサービス」です。私たちが何かをするとき、何らかの情報が必要です。家を買

問 中央図書館 ☎(528)6800

いたい、お店を始めたい、あるいは学校や会社でレポートを提出しなければならぬなど、さまざまな課題を解決するためには、できるだけの確かな情報を効率よく入手する必要があります。しかし、私たちの周りにはたくさんさんの情報が行き交い、氾濫状態にあると言っても過言ではありません。図書館のレファレンスサービスを利用すると皆さんが必要とする情報がどこにあるのか、どのような資料を見れば良いのか、また信頼できるインターネット上の情報は何かなどを紹介してもらえます。

図書館には、昔の人が残してくれた貴重な資料から私たちの生活に役立つ身近な資料までさまざまな情報が集まっています。そしてその情報と皆さんを結びつける水先案内人としての職員がいて、皆さんの調べごとのお手伝いをしています。どうぞお気軽に図書館の「レファレンスサービス」をご利用ください。

## 「児童生徒の健全育成に関する警察と学校との相互連絡制度」の協定を締結しました

市教育委員会は警察と連携して児童・生徒の健全育成を図るため警視庁と協定を結びました。協定の具体的な内容としては、警察から学校への連絡事項として、①逮捕事実②少年送致事実③その他非行少年等及び少年の被害に係る事実で警察署長が学校への連絡の必要性を認めたもの。また、学校から警察への連絡事項としては、児童・生徒の非行・問題行動及びこれらによる被害の未然防止や安全確保のため、校長が警察との連携を特に必要と認めたもの。

学校は児童・生徒の非行に対処する場合、教育的観点から指導にあたることを基本としており、こうした点をきちんと踏まえて今後も連携を図っていきます。

問 教育部総務課 内線332

## 学校校舎耐震補強工事を行います



昨年5月に策定した学校校舎耐震化推進計画に基づき、平成17年度から小・中学校の校舎の耐震補強工事を実施します。

平成17年度は、耐震補強を要する小・中25校のうち、四小、六小を単年度で、八小、五中は17、18年度の2か年で耐震補強工事を行います。

なお、工事は夏休みに重点的に施行しますので、皆さんのご理解ご協力をお願いいたします。

問 教育部総務課 内線334

## 立川の歴史と文化財⑤

## 奉納獅子舞

毎年8月下旬、諏訪・八幡両神社の例大祭に獅子舞が奉納されます。

この奉納獅子舞は、秋の収穫を前に豊作と郷土の安泰を祈願して舞うもので、柴崎・富士見町地区を中心に伝承されてきました。この舞いの起りは元禄年間といわれ、約300年もの伝統



を持つていて、昭和42年9月13日に市の指定無形民俗文化財に指定されています。祭礼の当日、柴崎町一丁目の獅子宿を出発、4人の棒仕いが露払いとして道を開き、境内歩道より土俵に舞い込みます。ほら貝、笛、唄に合わせて雄獅子2頭、雌獅子1頭に天狗を加えての見事な舞いで、舞の種類は全部で12。これを「十二狂い」と呼びますが、全部舞うと2時間ばかりかかるといわれています。暑い夏の時期に、重い面をかぶっての舞いはかなりハードなもの。獅子舞芸能保存会の皆さんは1か月も前から獅子宿で猛練習を重ね、本番に備えます。ことしの例大祭奉納は8月27日(諏訪)、28日(八幡)。雄獅子2頭が雌獅子1頭をめぐる争う古式ゆかしい勇壮な舞いを、ぜひご覧ください。

## あなたも歩いてみませんか「ウォーキングマップ」ができました

「健康のためになるべく歩くように心がけています」という方がたくさんいらっしゃいます。さらに多くの方に、ウォーキングを楽しんでもらおうと、体育課では「ウォーキングマップ」を作成しました。コースは「歩きやすく楽しい」を基準に選んだ20コースで、立川市のほぼ全域をカバーしています。

問 体育課スポーツ振興係 ☎(536)6711

「コース別のマップ」もセットで

この全体マップと別に、コースごとの見どころやトイレの位置など細かな情報を載せた「コース別マップ」も作りました。マップ

